

噴火復興5年記念

スポーツ交流で支援に感謝

サッカーで復興をアピール

7月23日、虻田町サッカー少年団が主催する「噴火復興感謝少年サッカー大会」が、虻田小学校グラウンドで開催されました。

同大会は、PTA連合会などで結成された小中学生スポーツ交流実行委員会（鈴木雅善委員長）の呼びかけに応えたもので、お世話になった近隣地区を招待し、いままでの支援に感謝しようと企画されました。

当日は、虻田のほか豊浦、長万部、八雲、蘭越の4町から参加があり、リーグ戦方式で戦いが繰り広げられました。

虻田町サッカー少年団は、父母などの声援を励みに、



優勝した虻田町サッカー少年団

リーグ戦を3勝1分けの負けなしで終了し、優勝の栄冠を勝ち取りました。

豪華講師陣を招いた小中高バレーボール教室

7月23日、Vリーグ監督経験者や現役Vリーガーを講師陣に招いた「虻田町小中高バレーボール教室」（主催町バレーボール協会など）が、虻田高校体育館で開かれ、普段経験できない一流指導者からの指導を実際に体験しました。

招かれた講師陣には、旭川実業高校を日本一に導き、昨年までVリーグ「JTマーヴェラス」の監督をしていた一柳昇さんをはじめアテネオリンピックに出場した成田郁美さん、そのほか実業団で活躍していた選手ら11人の豪華版。

噴火5年の記念にあたり、今までの支援への感謝と町が勧める小中高一貫指導をより強化する目的で今回の企画

復興記念パークゴルフ大会 27ホールで腕競う

6月25日、噴火復興記念パークゴルフ大会が男女合わせて119名が参加し、夕日ヶ丘パークゴルフ場で行われました。

当日は、大会に先立って同ゴルフ場の1番ホール付近で、町長、教育長、パークゴルフ協会長、副実行委員長らによる記念植樹が行われ、その後9時30分より一斉にスタート。

参加者は、腕に覚えがある愛好者の方がほとんどで、うす曇りで、雨が時おり降ってくるという天候にもかかわらず、27ホールのストロークプレイに真剣勝負で臨んでいました。

男女の優勝は次のとおり。

男子 大塚修さん
(泉区)

女子 柏ユキさん
(清水区)



ナイスショットを決める参加者

が実現したもので、町内の小中高生約80人が参加しました。

同教室では、小学生グループを成田さんなどが、一方中高生グループは、一柳氏が指導する形で2グループに分かれて行われました。

一柳氏からは、ボールを扱う上での下半身と上半身の使い方について何度も繰り返して指導を受けていました。

参加した選手たちは、講師陣の一言も聞き逃すまいと、真剣な表情で取り組んでいました。



選手たちに熱心に指導する成田さんら